

積水ハウス マatchingプログラム

従業員と会社の共同寄付制度

2026年度
助成概要

主旨



美しい住まいやまちなみを未来へ継承していく積水ハウスグループは、
そこで住まう人々にも幸せでいてほしいと願い、2006年に従業員と会社の共同寄付制度を創設。
社会課題の解決を担う非営利団体などの活動を応援する目的で、
2025年度までに約5.5億円を延べ696団体へ支援しています。

2024年度助成より、従業員発案の社会課題の解決やソーシャルイノベーションにつながるアイデアを非営利団体などの活動と融合し、地域社会の皆さまとの共創を通じて社会課題の解決を実現する新制度へと移行しました。

助成の対象となる活動

下記基金いずれかの目的に資する活動で、積水ハウスグループが従業員発案のアイデア実現の検討を依頼する団体、もしくは、積水ハウスグループ従業員とともに企画する活動(「プロジェクト」)を助成対象とします。

こども基金
次世代を担う子どもたちの育成を目的に
子どもたちの幸せ・育成に関わる活動を支援



環境基金
豊かな住環境や自然環境の創造を目的に
環境配慮・地域活性化に関わる活動を支援



助成の枠組み

プロジェクト企画から助成期間終了までの事項とその時期は以下の通りです。詳細は助成要項をご参照ください。



プロジェクト企画期間	2025年8月1日～2025年10月31日
申請書類提出	2025年11月30日
助成期間	2026年4月1日～2027年3月31日
助成金額	1プロジェクトあたり原則200万円を上限
助成対象団体	法人格を有する非営利組織(特定非営利活動法人、社会福祉法人、公益法人、社団法人、医療法人など)
助成対象費目	プロジェクト実施に必要な費用
助成終了までの ながれ	① プロジェクト企画： 積水ハウスグループ従業員とともにプロジェクト企画 ② 申請書類提出： プロジェクト企画書及び必要書類を提出 ③ 審査： 書面による審査を経て助成を決定 ④ 助成金交付： 助成決定後、所定の手続きを経て助成金を振込 ⑤ 活動報告： 定期的な報告に加え、活動状況ヒアリングなどをお願いすることがあります